

北高の2021年度入試結果



【大学等合格件数と就職者数】 ()は現役 50期生

	国公立大	私立大	短大	専門学校	準大学	就職	卒業生数
21年度	110(99)	1,401(1,251)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	359
20年度	92(78)	1,347(1,210)	3(3)	6(5)	1(0)	2(2)	388
19年度	79(63)	1,155(999)	3(3)	11(9)	2(2)	3(3)	389

【国公立大合格数内訳】 ()は現役

	前期まで (推薦・A0を含む)	中期 (独自を含む)	後期	追加合格	合計
21年度	81(75)	2(1)	24(21)	3(2)	110(99)
20年度	75(64)	1(1)	13(10)	3(3)	92(78)

【3年間の主な大学の合格者数変化】 ()は現役

	東京	北海道	東北	名古屋	東京工業	一橋	お茶の水	東京外語
21年度	0(0)	1(1)	1(1)	0(0)	4(4)	0(0)	1(1)	2(2)
20年度	0(0)	1(0)	0(0)	1(1)	2(2)	0(0)	0(0)	1(1)
19年度	1(0)	0(0)	3(0)	0(0)	1(1)	1(0)	1(1)	0(0)
	筑波	埼玉	千葉	東京学芸	横浜国立	埼玉県立	早稲田	慶應義塾
21年度	10(8)	26(24)	13(12)	4(4)	0(0)	12(12)	29(29)	5(4)
20年度	8(8)	22(18)	7(7)	4(4)	2(1)	11(11)	50(41)	7(7)
19年度	6(6)	9(7)	3(2)	6(6)	1(1)	9(9)	20(15)	5(3)
	上智	東京理科	学習院	明治	青山学院	立教	中央	法政
21年度	10(10)	46(40)	30(27)	75(69)	21(19)	74(74)	38(37)	66(57)
20年度	11(8)	16(13)	22(20)	76(68)	22(20)	53(48)	36(31)	66(59)
19年度	5(4)	28(18)	19(17)	54(47)	11(8)	40(30)	28(18)	51(30)
	津田塾	日本女子	東京女子					
21年度	13(13)	39(38)	26(23)					
20年度	1(1)	21(20)	13(13)					
19年度	1(1)	15(15)	15(15)					

【医学部医学科】 ()は現役

21年度	山形大 1(1)	国際医療福祉大 1(0)	順天堂大 1(0)		
20年度	福島県立医大 1(0)				
19年度	信州大 1(0)	順天堂大 1(1)			

【50 期生進路先】 国公立大 85 名、私立大 231 名 など

国公立大：埼玉大 23 名、埼玉県立大 10 名、千葉大 10 名、筑波大 8 名、東京農工大 4 名、
東京学芸大 4 名、東京工業大 3 名、東京医科歯科大 3 名、宇都宮大 3 名 など
私立大：早稲田大 16 名、慶応義塾大 3 名、上智大 5 名、東京理科大 12 名、学習院大 7 名、
明治大 23 名、青山学院大 5 名、立教大 14 名、中央大 5 名、法政大 15 名 など

国公立大(85 名)+早慶上理(36 名)+GMARCH(69 名)進学者
=190 名 52.9%(卒業生 359 名中)

2021 年度国公立大入試では合格件数 110 件（現役 99 件、既卒 11 件）と過去最高の数値でした。特に現役生は、中期合格 1 名・後期合格 21 名・追加合格 2 名と最後まで頑張り通しました。

医学部医学科に関しては、国立大学では、山形大（現役）、私立大では国際医療大学（既卒）、順天堂大学（既卒）に合格者が出ました。医学部医学科受験及び合格は定着したといえます。51 期生の皆さんは 2 月共通テスト模試の段階で 238 名/274 名中（★志望校未登録者 85 名を除いて）が国公立大学を志望しています。（昨年度 50 期生 2 月段階：264 名/359 名）安易に科目を絞らず、限界を自らの内に設けることなく、是非最後まで粘り強く目指していくことを期待します。

令和 2 年 12 月の進路講演会で説明した通り、早稲田大を始めとする多くの難関私立大学入試においては、各大学の定員充足状況から合格者の絞り込みは完了していると考えられます。しかし、合格者数の絞り込みの不安や「共通テスト」への不安から、全国的には「安全志向」でランクを下げての受験が相変わらず目立っています。早くから志望校をランクダウンすることは必ずしも得策ではありません。むしろ、学力の伸長が鈍り、安全校と思った大学の合格も怪しくなっています。

受験勉強は苦しいものです。しかし、学びをサポートして下さる先生方が身近にいます。一緒に頑張れるクラスメイトがいます。さまざまな側面で支えてくれる家族がいます。周りの人たちとのコミュニケーションを大切にしてください。必要なのは、感謝の気持ちを忘れずに、「さあ、やってやるぞ」という意気込みを、一人一人が持続していくことです。そして、**受験しなければ合格・入学できません**。第一志望校・入りたい大学には是非“チャレンジ”しましょう。

3年生になって～

自学自習の精神を身に付けよう！！

3 年次はまさにこの言葉を具現化する時期です。もう人からあれこれ指示されなくとも行動できなければいけません。学習面だけでなく生活面でもそうです。

受験は団体戦である！！

ヒトのやる気は、環境によってかなり左右されます。したがって学習していく上で、クラスの雰囲気がとても大切になります。学ぶ雰囲気作りが、結果に結びつきます。大学入試は競争入試ですが、クラスメイトはライバルではないのです。ライバルは全国の高校生です。ぜひとも早い段階で、よい雰囲気のクラスを作って下さい。補欠はいません。全員が正選手です。

目標を定める！！

目標が決まらないまま努力することは難しいことです。志望校を決定するということは、自分の人生を考えることでもあります。いま一度自分が本当にやりたいことは何か、考えてみましょう。

的確な情報収集！！

志望校決定のために必要なことは、情報収集です。情報に惑わされることを避けましょう。情報不足による失敗は愚かなことです。後の号で紹介しますが、先輩達のアドバイスで結構多いのが、「大学研究をしっかりとやるべき」「オープンキャンパスに積極的に参加したほうがよい」というものです。入試制度の変更や入試科目配点にも注意を払っておく必要があります。